



2025年 8月2日(土) 開場: 14時00分
開演: 14時30分
旧東京音楽学校 奏楽堂

東京都台東区上野公園8-43



第①部 戦時期の象徴

- ・愛國行進曲
- ・國民進軍歌
- <メドレー>
- ・海の進軍
- ・婦人愛國の歌
- ・戦い抜こう大東亜戦
(以上ピアノ独奏)
- ・愛國行進曲
- ・交声曲 英靈讃歌—山本元帥に捧ぐ
(作詞: 乗杉嘉壽 作曲: 橋本國彦)

出演

指揮・ピアノ: 寺嶋 陸也
合唱: コーロ・カロス
テノール: 五郎部 俊朗
バリトン: 大塚 雅仁
ピアノ: 相川 陽子
山下 暁子
鈴木 絢子
浪曲師: 三門 柳
三門 綾
曲師: 広沢 美舟

※出演者は変更場合があります

戦時期の楽曲と浪曲から、「戦争の時代」の歴史と音楽文化を再考する。

見よ東海の空明けて

— 敗戦80年に問う戦時期の音楽 —

第②部 日常に寄り添う音楽①

- ・海ゆかば
- ・荒鷺の歌
- ・月月火水木金金
- ・学徒空の進軍
- ・轟沈
- ・索敵行
- ・大航空の歌
- ・別れ船
- ・暁に祈る

第③部 日常に寄り添う音楽②

- ・軍國美談 兵士の父(浪曲)
- ・唄入り観音経(浪曲)
- ・軍隊小唄
- ・海軍小唄
- ・可愛いスーちゃん
- ・大アジア獅子吼の歌
- ・空の神兵
- ・若鷺の歌

【チケット前売】 カンフェティ [WEB予約のみ] URL: <http://confetti-web.com/@/toukainosora>

【チケット料金】 [WEB前売販売] 3,000円
[当日販売] 3,500円
[当日販売 U-25] 2,000円 (25歳以下対象・要身分証提示)

※当日券は先着順での販売になりますので、無くなり次第終了となります。

WEB前売販売チケット



全席
自由席

■ 主催: 洋楽文化史研究会

■ 後援: 公益社団法人日本演奏連盟 一般社団法人音楽樹 一般社団法人日本浪曲協会

■ 助成: 公益財団法人スポーツ安全協会

・ 演奏会の最新情報 <https://yougakubunkashi.gozaru.jp> ・ お問い合わせ miyotokai.concert@gmail.com

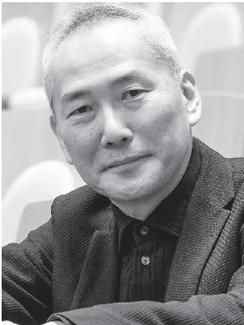
演奏会「見よ東海の空明けて」

近現代日本の社会と音楽文化の再考に取り組む洋楽文化史研究会は、2000年の発足以来、研究報告例会、論集刊行、史料復刻、演奏会開催に注力してきました。本公演もその活動の一環です。

本公演の第1部では、戦時期を象徴する楽曲から、音楽による意識昂揚や教化動員の実像を探ります。そして第2～3部では、戦意昂揚や危機意識喚起を目的とした作品と、心情や思慕、反軍・厭戦感情の発露となった作品を対比し、人びとのホンネとタテマエの錯綜を探ります。戦争が現実となった敗戦80年の今こそ、二度と同じ過ちを繰り返さないために、歴史から学ばなければなりません。その歴史を紐解く鍵が戦時期の音楽作品にあります。歴史を正視し、反戦平和を希求することが、本公演の目的です。(洋楽文化史研究会 戸ノ下達也)

出演者プロフィール

■ 寺嶋 陸也 (指揮・ピアノ)



東京芸術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修了。オペラシアターこんにゃく座での演奏や、バリ日本文化会館における作品個展「東洋・西洋の音楽の交流」などは高く評価された。『あん』『グスコブドリの伝記』『末摘花』『ガ

リレイの生涯』などのオペラや、室内楽、合唱曲、邦楽器のための曲など作品多数。指揮者、ピアニストとしても活動し、CDへの録音も多い。お茶の水女子大学、桐朋学園大学非常勤講師。

■ 大塚 雅仁 (バリトン)



©T.Tairadate

千葉大学法経学部法学科、東京芸術大学音楽学部声楽科を卒業。武蔵野音楽大学別科修了。オペラでは『愛の妙薬』『椿姫』『トスカ』などに出演。フォーレ『レクイエム』、ベートーヴェン『第九』『合唱幻想曲』、ヘンデル『メサイア』などのバリトンソロを務める。室内合唱団「日唱」メンバー、一般社団法人音楽樹会員。

■ コーロ・カロス (合唱)



1981年創立。「カロス」とはギリシャ語で「美」を意味し、音楽監督・常任指揮者の栗山文昭により命名。大学生から還暦過ぎまでと年齢の幅は広い。同時代の作曲家への委嘱活動を積極的に行い、ルネサンスから現代音楽までジャンルを問わず合唱の様々な可能性を示し続け、特に演劇的表現を伴った合唱劇では、音楽と演劇の垣根を越えて高い評価を得ている。また栗友会の一員としてオーケストラとの共演も多い。2024年に加藤直作、信長貴富作曲「合唱寓話ーコエーカラダ 逃げるカーニバルー追う」を初演。

■ 五郎部 俊朗 (テノール)



1986年よりミラノに留学し、欧州各地で数々の国際コンクールに上位入賞。イタリアやスイスの歌劇場に出演し、90年に帰国。藤原歌劇団「チェネントラ」等の成功により、ジロー・オペラ賞「新人賞」受賞。デビューから約20年間に亘り、藤原歌劇団の主役テノールを務めた。宗教曲等のソリストとしてオーケストラや合唱団への客演も数多い。一方で、昭和歌謡を歌ったCD「歌は美しかった」でも評判となった。藤原歌劇団団員。

■ 相川 陽子 (ピアノ)



北鎌倉女子学園中・高音楽科を経て桐朋学園大学ピアノ科卒業、及び同大学アンサンブルディプロマコース修了。声楽家との共演も多く、テノールの五郎部俊朗氏とは5枚のCDをリリースしている。小澤征爾氏による指揮セミナーや同氏音楽塾のピアニスト、読売サロンコンサート等の室内楽公演や各地の主要オーケストラにピアノ・チェレスタなどの鍵盤楽器奏者として客演を重ねている。京都芸術祭最優秀協演賞受賞。

■ 山下 暁子 (ピアノ)

お茶の水女子大学音楽科卒業、同大学院博士前期課程・後期課程修了。博士(人文科学)。文化庁助成「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」出演。現在、お茶の水女子大学・東邦音楽大学非常勤講師。創作コンサート・プロジェクト ユメカゴ主宰。

■ 鈴木 絢子 (ピアノ)

桐朋学園大学大学院博士後期課程修了。博士(音楽)。明治時代の日本におけるシューマンの受容研究を行う。カワイ音楽コンクール等数々のピアノコンクールに入賞。現在、広島文化学園大学学芸学部音楽学科非常勤講師。

■ 三門 柳 (浪曲師)



出身地:茨城県古河市
師匠:三門 博
PR:その都度、応援して下さる多くのお客様への、限りない感謝と共に、座右の銘としております「芸は心なり」そのままに、決して慣れる事なく、如何なる時も緊張感をもって、大切な時間を精一杯演じる事を信念として舞台に臨んでおります。

■ 三門 綾 (浪曲師)



出身地:和歌山県
師匠:三門 柳
PR:憧れの師匠のような舞台が出来る様、日々精進していく所存でございます。どうぞ宜しくお願い致します。

■ 広沢 美舟 (曲師)



出身地:千葉県佐倉市
師匠:沢村 豊子
PR:浪曲師を腹で支え、描きたい世界とともに描ける、活かす曲師になるべくたのしく努めて参ります。よろしくおねがい申し上げます。